

2018
春号
No.74

ほ な み

穂 潤

For WASEDA University Old Boys & Girls

発行所

早稲田大学藤沢稲門会

発行人 内田 進
穂 潤編集委員会

総会の司会をした松嶋交治事務局長



2018 定時総会

内田進幹事長から「事業計画案が説明され、又4名の各委員長から活動方針の発表があった。中野美昭副幹事長からは決算報告、予算案が説明され、それぞれ拍手をもって承認された。そして内田幹事長から会則の改定が提案され6名の幹事の退任、3名の新幹事就任も含めこれも拍手で承認された。全ての議案審議が滞り無く進められ定刻に総会は終了した。」

内田進幹事長からは、「事業計画案が説明され、又4名の各委員長から活動方針の発表があった。中野美昭副幹事長からは決算報告、予算案が説明され、それぞれ拍手をもって承認された。そして内田幹事長から会則の改定が提案され6名の幹事の退任、3名の新幹事就任も含めこれも拍手で承認された。全ての議案審議が滞り無く進められ定刻に総会は終了した。

内田進幹事長から「事業計画案が説明され、又4名の各委員長から活動方針の発表があった。中野美昭副幹事長からは決算報告、予算案が説明され、それぞれ拍手をもって承認された。そして内田幹事長から会則の改定が提案され6名の幹事の退任、3名の新幹事就任も含めこれも拍手で承認された。全ての議案審議が滞り無く進められ定刻に総会は終了した。」

内田進幹事長からは、「事業計画案が説明され、又4名の各委員長から活動方針の発表があった。中野美昭副幹事長からは決算報告、予算案が説明され、それぞれ拍手をもって承認された。そして内田幹事長から会則の改定が提案され6名の幹事の退任、3名の新幹事就任も含めこれも拍手で承認された。全ての議案審議が滞り無く進められ定刻に総会は終了した。

内田進幹事長からは、「事業計画案が説明され、又4名の各委員長から活動方針の発表があった。中野美昭副幹事長からは決算報告、予算案が説明され、それぞれ拍手をもって承認された。そして内田幹事長から会則の改定が提案され6名の幹事の退任、3名の新幹事就任も含めこれも拍手で承認された。全ての議案審議が滞り無く進められ定刻に総会は終了した。

内田進幹事長からは、「事業計画案が説明され、又4名の各委員長から活動方針の発表があった。中野美昭副幹事長からは決算報告、予算案が説明され、それぞれ拍手をもって承認された。そして内田幹事長から会則の改定が提案され6名の幹事の退任、3名の新幹事就任も含めこれも拍手で承認された。全ての議案審議が滞り無く進められ定刻に総会は終了した。



就任のご挨拶

新会長 内田 進

さらに発展させるのが私の使命と考えています。

藤沢稲門会は、様々な同好会活動や、新年の箱根駿伝応援から年末の忘年会までの全体行事を通じて、皆様が趣味を生かし、仲間を増やして親睦を深めることを最大の目的にしています。

但し、会として幾つかの課題があります。まずは定年延長の影響による60歳前後の入会者の減少です。次はこの6年間で150名の方が入会されました。残念ながらこのうち3割以上の方が、同好会活動には参加されても、この2年間の全体行事に参加されていないことです。この中には会の行事に魅力が乏しいと感じられた方もいらっしゃると思います。従って、新しい企画を立て、行事がマンネ



綿密な打ち合わせをする新旧会長

穂 濤



ご出席いただいた長寿表彰の皆様



会場を彩った小千代の会

続いて大学・県下稲門会・藤沢三田会・藤沢白門会からのご来賓紹介後、大学の石山敦士理事から第2部新春の集いが永田昇幹事の司会で開催された。冒頭、足立勲一郎現会長から内田進新会長への引継ぎが表明され、自己紹介と抱負が述べられた。

平成30年度総会終了後、幹事の司会で開催された。冒頭、足立勲一郎現会長から内田進新会長への引継ぎが表明され、自己紹介と抱負が述べられた。

年は対象となる10名のうち5名の先輩方の長寿表彰が行われた。今

上にあること等の報告があった。次いで卒業後60年を迎えた中森高さんより代表してお礼のスピーチがあり、「光陰矢の如し」

とご自身を振り返り、卒業証書授与式において当時の斎藤法学部長に握手していただいた時の手の温呈され、金屏風を背景に記念撮影。

ドとともに「現在は稲門会のおかげでハッピーな生活を過ごしています。」とつっこり笑顔で語られ、ひときわ大きな拍手につづられた。

長瀬輝行相談役による乾杯のご発声後、お食事タイムとなり、各テーブルで賑やかな談笑が始まつた。当校友会の鈴木恒夫藤沢市長も駆けつけ元気にご挨拶をされた直後、会場が暗転!ざわめきが起きる中、三味の音が…。山下扶佐子幹事が所属する「小千代の会」の綱麗どころ3人が

三味線の音色に彩られ!!

最後に若干自慢話になりますが、高校バレーで名をはせた選手に混

ります。

会にしたいと考えています。

今迄は4つの委員会のうち女性委員会を除き殆ど幹事のみで構成していましたが、今回から行事委員会にも一般会員の方にお入り頂き、新しい視点・新鮮な感覚で各種行事を活性化したいと考えています。

じり一般人試で入った私が副将になれたのも、目標に向かつて励んだ成果でした。会の魅力を高め、参加者を増やすことは高いハードルですが、幹事・委員が一丸になってチームプレーで目標達成に向け頑張る所存です。皆様のご支援をお願い申し上げます。

※「内田進・三井住友海上」とネットで検索して頂くと経歴がご覧頂けます。



ハッピ姿の助っ人で登場した藤糸歌う会



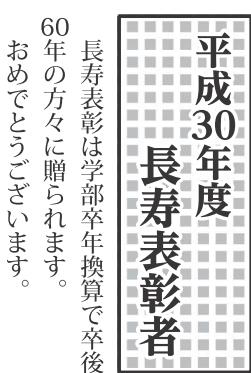
新入会員で紹介された5人衆

会も終盤に近づき、庄司修幹事から出席新入会員5名の紹介があり、会場から歓迎の拍手が送られた。談笑は尽きねど、お開きの時間となり、公平伸夫副会長から来賓の皆様への御礼の言葉と閉会の辞が述べられた。最後は130余



音頭をとる応援団OB・野澤大地新入会員

★昭和31年卒業
飯島則忠 加藤善朗
金田博允 熊野敦
佐藤博之 澤田善次
津上康平 中森高
花土昌三 矢崎英之
(敬称略)



長寿表彰は学部卒年換算で卒後60年の方々に贈られます。
おめでとうございます。

新内流しで登場。一転、場内は江戸情緒豊かな風情へ、黒田節・都々逸・木遣りくずしの踊りなどを次々にご披露。

ラストの替え歌付きの「東京音頭」では「歌う会」メンバーもハッピを身にまとい助っ人で参加、と思いきや、にわか仕立ての振付の不揃いぶりに爆笑の渦。これも又お愛嬌ですね…。「小千代の会」のあで姿振りに他稲門会から出演オファーが来てているとのこと。

続いて大学の高橋知裕地域コーカイネーターから、今年は6月中旬の総長選挙を経て11月上旬に新総長が就任されるとのご報告があつた。

デイネーターから、今年は6月中旬の総長選挙を経て11月上旬に新総長が就任されるとのご報告があつた。

新会長の下、新たなスタートに援部で鍛えた躍動感溢れるリードで、都の西北を声高らかに齊唱。

新会長の下、新たなスタートにふさわしい一体感のある和やかな集いであった。

(佐藤順子 記/写真 高野尚志)

平成30年度事業計画

【行事・他】

1月2・3日

★箱根駅伝応援
総会・新春の集い（藤沢市民会館）

2月10日

☆作品展（藤沢市民ギャラリー）

4月24～29日

☆B B Qと里山で遊ぶ会（弁慶果樹園）

6月17日

☆地引き網と砂浜で遊ぶ会（堀川網）

9月17日

☆忘年会（藤沢市民会館）

12月1日

★神奈川県支部大会（茅ヶ崎稲門会主管）

11月上旬予定

★一般会員マーリングリストの登録拡充

随時

【活動】

★女性会員の親睦を「麦の会」とも連携し促進する。

★女性会員の増強に努める。

★近隣の稲門会女性会員との交流を深める。

★各委員会では幹事のみでなく、一般の会員から委員への参加を期待しています。

【各委員会活動方針】

◆行事企画運営委員会

★行事企画・運営に関しては、新規行事を含め、より魅力的な企画に努める。また、収支均衡をめざして運営に努力する。

◆組織拡大活性化委員会

★会員により、居住・職場周辺よりの入会呼びかけを推進し、会員拡大を図る。

★新入会員交流会を実施し、行事・同好会へ参加を推進する。

★新たな同好会・年次同窓会等を推進し、会員相互の活性化を図る。

る。

◆広報委員会

★穂濤発行計画について

73号（初春号）1月20日6頁
74号（春号）4月20日6頁
75号（夏号）7月20日4頁
76号（秋号）10月20日4頁

・年4回の発行（計20頁）を予定する。

◆女性委員会

★女性会員の親睦を「麦の会」とも連携し促進する。

★女性会員の増強に努める。

★近隣の稲門会女性会員との交流を深める。

★各委員会では幹事のみでなく、一般の会員から委員への参加を期待しています。

役員・幹事一覧

平成30年度

役員・幹事一覧

*監事

内田 進

*会長 内田 進

皆川 龍司

(会長補佐)

足立 熊一郎

*退任幹事

足立 熊一郎

酒井 一二

(会計)

大川 孝之

渋谷 道夫

元 田 英治

中野 幸一

八 田 英治

守 昇

瀧澤 和美

英朗

葛西 剛

太一

佐藤 順子

高野 尚志

杉下 輝

英春

葛西 剛

太一

(昭56文学)

(昭48理工)

*幹事
庄司 修
(組織拡大活性化委員長)

退任のご挨拶

前会長 足立 勲一郎

たが、当初から、その会員数や同好会活動の充実などで、県下有数の稲門会としてスタート致しました。しかし、私が6年前に会長に就任しました時には、20年間の歳月により、会員の高齢化と、それに伴う会員数の減少という課題を抱えておりました。この6年間、幹事一体となって、会員増強、新行事の企画等に邁進、お陰様で会員数も450名に回復。その結果、若い会員も大幅に増え、20歳台から90歳台までの非常に年次の幅の広い会員を擁する組織になつております。内田新会長には、「老・壯・青」、各々が楽しく一体となつて参加出来る組織運営・活動をお願いし、我が藤沢稲門会が、益々進む高齢化社会のバイオニアとならんことを期待しております。



25周年寄付金のお礼

後共宜しくお願い申し上げます。
●ご寄付専用振り込み口座

藤沢稲門会では創立25周年のご寄付をお願いして参りました。

次の通り多くのご寄付を頂きました。厚くお礼を申し上げます。

寄付金総額 72万円

64名の方からご寄付を賜りました。尚、寄付口座は引き続き設けております。皆さまのご厚情を今



神奈川信用金庫 片瀬支店
普通預金 No.2023526

早稻田大藤沢稲門会（寄付金）

会長 内田 進

パートナー会員制度を見直し

- 『正会員』の呼称導入と『パートナー会員制度』の見直し
平成30年総会（2／10）会則改定で正会員の呼称を導入し、早大卒業生は今迄パートナー会員であつた方もすべて正会員となりました。今後は正会員（故人を含む）の配偶者で早大卒でない方のみがパートナー会員になれます。これに伴い、総会の議決権は正会員に限定されました。
- 『夫妻割引』の導入
パートナー会員制度は、配偶者の方も是非会員になつて頂きたいという観点から2年前に創設されたもので、会費は一般的の会員の半額です。今回の見直しを機に、同じ観点から夫婦割引を導入しました。これは「正会員およびその配偶者が、双方同時期に正会員であるため、一部改定をしました。

る場合には、いずれか一方について会費の半額免除を受けることができる」というものです。今迄パートナー会員だった早大卒の方は、今回正会員に移行後も夫婦割引の適用を希望すれば、会費負担は変わりません。

●その他の改正
今迄の「会費の3期分以上滞納による退会」と「会費の不返還」の規定について、内容をより明確にするため、一部改定をしました。

秋田と藤沢との関係は、毎日、藤沢と秋田県田沢湖間を江ノ電車で往復するため、一部改定をしました。

秋田と藤沢との関係は、毎日、藤沢と秋田県田沢湖間を江ノ電車で往復するため、一部改定をしました。

秋田と藤沢との関係は、毎日、藤沢と秋田県田沢湖間を江ノ電車で往復するため、一部改定をしました。



最後は健闘を祈って校歌合唱

(秋田稲門会／昭和55・政経
秋田県秋田地域振興局長)

木村雅彦
スが運行されていますし、JR辻堂駅の発車メロディに使われている「浜辺の歌」の作曲者、成田為三が秋田県北秋田市出身というご縁で交流が行われていること、「藤沢宿・遊行の盆」で国の重要無形文化財「西馬音内盆踊り」を披露したことなどがきっかけで、藤沢市と秋田県羽後町との間で災害時相互応援協定が結ばれています。

藤沢稲門会と秋田稲門会の交流も、これを縁に今後末永く続けられますようお願いします。また、夏には藤沢稲門会の皆様に、是非秋田にお越しいただければ幸いであります。秋田での再会を楽しみにしております。

秋田稲門会より3度目の応援！

2018箱根駅伝

今年で3年目となる藤沢稲門会と秋田稲門会との交流事業、箱根駅伝の応援と新年交流会に、今年も佐野元彦会長をはじめとする5名の秋田稲門会メンバーが参加しました。

藤沢橋の応援会場では、秋田稲門会から差し入れた「きりたんぽ鍋」が、寒い中応援に駆けつけてくださった稲門の皆さんに大変好評だったようです。

早稲田往路3区の光延誠選手は、他校の選手と競り合いながら目前を4位で通過しましたが、その後、各選手の頑張りで往路3位、総合でも3位と大健闘でした。

目の前を通り過ぎる選手を応援するのはほんの一瞬でも、選手の息遣いや迫力を直接肌で感じることができて、とても感動しました。

その後、秋田稲門会一行は遊行寺にお詣りし、秋田県鹿角市出身のご主人が経営する「宗平」で行われた交流会に参加しました。今

年は、藤沢稲門会のほか、相模原稲門会の方も交流会に参加され、秋田の地酒で大いに盛り上がり、交流を深めることができました。

秋田と藤沢との関係は、毎日、

藤沢と秋田県田沢湖間を江ノ電車で往復するため、一部改定をしました。秋田と藤沢との関係は、毎日、藤沢と秋田県田沢湖間を江ノ電車で往復するため、一部改定をしました。

穂 濤

四季の会
前回の『バラ鑑賞&旬菜賞味』に続き『寒川神社参拝と鱈を鱈腹食す』

藤沢三田会／鎌倉稻門会／川崎稻門会／相模原稻門会／逗葉稻門会／大和稻門会／横須賀三浦稻門会／秋田稻門会／85年次稻門会／その他

〈ご寄付〉
藤沢三田会／鎌倉稻門会／横須賀三浦稻門会／秋田稻門会／岩淵元／大倉隆郎／片山徹／神谷義明／久我陽一／藤本正和／三上捷一／その他



鱈腹食べると笑顔になる

富久鮎の息子さんで早稲田大学応援部出身の野澤大地さん（平成28・教育）の指揮の下『都の西北』を唱和し、楽しい会を締めました。新入会員の皆様も是非次回ご参加をお勧めいたします。

山本博忠（昭和43・理工）

その後辻堂にある『富久鮎』に場所を移し鮎屋直行の8名の方を合わせ合計13名の参加者になりました。うち女性は足立さん、庄司さんの奥様のお二人で内田新会長と足立前会長もご参加頂きおいしい鱈鍋を頂きました。庄司さんと内田さんからの日本酒とワインの差し入れ、お店から牡蠣などの食材のサービスなどがあり鱈鍋の味を一層引き立て皆様も大いに堪能

会冬が2月24日（土）開催されました。当日は暖かく好天に恵まれ、寒川神社には5名が参拝しました。笛井さんの神拝詞の後、藤沢稻門会の発展を祈願しました。

その後辻堂にある『富久鮎』に場所を移し鮎屋直行の8名の方を

合わせ合計13名の参加者になりました。うち女性は足立さん、庄司

さんの奥様のお二人で内田新会長

と足立前会長もご参加頂きおいしく鱈鍋を頂きました。庄司さんと内田さんからの日本酒とワインの差し入れ、お店から牡蠣などの食材のサービスなどがあり鱈鍋の味を一層引き立て皆様も大いに堪能

された様子でした。

2月18日午前9時半、総勢22名が鎌倉駅に集合、絶好のハイキング日和でした。

元気に八雲神社から祇園山ハイキングコースへ向かい、木漏れ日の道を登つたり、下つたり。足元に民家の屋根を見る崖道など、街の裏山ながら油断できない鎌倉らしいコースです。

北条氏滅亡の地・東照寺と「北

2018

箱根駅伝

鎌倉祇園山&衣張山

感謝のとてもバラエティーにあふれたハイキングでした。

脇坂洋輔（昭和45・文学）

条高時の腹切りやぐら、北条執権邸跡に建つ宝戒寺を経ていつたん鎌倉市街に戻ります。

岐れ道から報国寺まで静かな住

宅地を進み、鎌倉三大洋風建築の一

つという英國風の旧華頂の宮邸を見学。そこからまた山道を巡礼

古道へ向かい、数々のお地蔵さま

や庚申塔に挨拶をしながら、昔に

思いを馳せて歩きました。淨明寺

緑地でトンビの襲来を撃退しながら

楽しくお弁当タイムです。

祇園山、衣張山の展望台などコ

ースのあちこちで冬空に輝く富士山と海の美しい眺めが迎えてくれ

ました。お天気と幹事さんに感謝、



衣張山への展望台にて

PCC
パソコンクラブ

20年近い歴史を誇るパソコンクラブ、大卒なんだからメール位できなきや」から始まり、立派にその使命を果たしてきました。

そして今、時代はスマホからAIへ。その変化に対応すべく新ロゴとともに進化を遂げます。スマホの基礎から、エクセル・ワードのひとつ上の使い方まで、会員が学習し、稻門会向け講習会も企画します。

ご期待ください。



作品の前に皆さん勢ぞろい

同好会からのお知らせ

PCC

穂 濤

文芸サロン

『かるた藤沢百題』より

〈行楽〉

成人祝う 寒中神輿

波を蹴立てる 東浜

みやげ物屋と マンション街が

洲鼻通りで セメギ合つ

大山道から 江の島詣で

橋の袂で 栄螺食う

江の島 西富 川名の囃子

どれも無形の 文化財

荒波洗う 岩屋の奥で

仕掛けの竜の 目が光る

体育センター 緑の中の

グリーンハウスに 歴史見る

ライトアップで シーキヤンドルは

沖の船にも 夢を見せ

江の島エスカーラ 帰りはこわい

下り階段 二五四

鯛の群舞 クラゲのバレエ

舞台は 江ノ島水族館

鯵か真鯛か 朝市まだか

片瀬漁港に 人の列

〈社寺〉

日本の 三大弁財天は

江島 宮島 竹生島

江島神社は お宮が三つ

奥津 中津に 辺津の宮

奈良の時代に 片瀬に鎮座

上下揃つた 諏訪神社

斬られて哀れ 元使の塚に

枝垂れ梅咲く 常立寺

宿場の 栄枯盛衰見つめ

古木そびえる 常光寺

行事予定

■ 第18回 藤沢稻門会作品展

日時・4月24日(火)~

会場・藤沢市民ギャラリー
(藤沢ルミネ6F)

■ バーベキューと餅つき大会

日時・6月17日(日)

会場・弁慶果樹園

※詳細は同封のパンフレット参照

■ 地引き網と砂浜で遊ぶ会

日時・9月17日(敬老の日)

会場・鵠沼海岸堀川網

(堀川網)

編集委員長	舛岡 健
編集委員	葛西暢人・佐藤順子 高野尚志・中野正一 元 憲幸・山口金雄 山下扶佐子